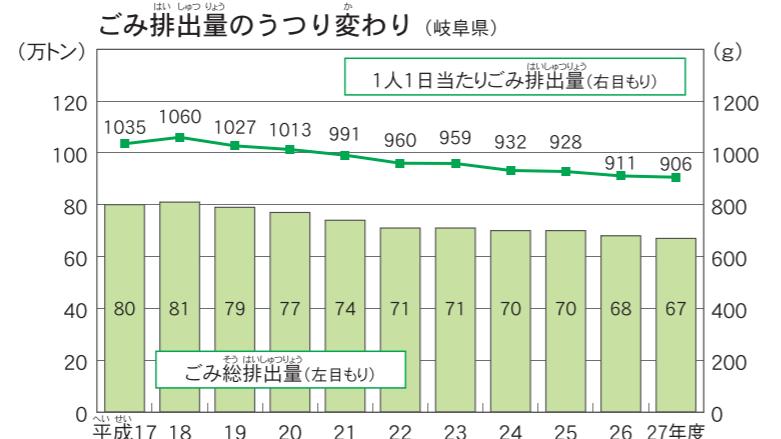


身のまわりのごみの量を調べよう

右のグラフは、環境省が行っている調査とともに、岐阜県のごみの量のうつり変わりを表したもののです。

棒グラフ（左目もり）は、1年間のごみの総量を、折れ線グラフ（右目もり）は、その年の1人1日当たりのごみの量を表しています。



●下のワークシートを使って、あなたの身の回りのごみの量を調べて、1年間のごみのおよその量を計算してみましょう。

わたしの()の1年間のごみの量

↑「教室」や「通学路」、「家庭」など、調べてみたい場所を選びましょう。

STEP1

選んだ場所で出たごみの量を、7日間続けて調べて記録しましょう。

「毎日夕方4時に量る」などと、調べる時刻を決めるといつも量ることができます。

調べた日 毎日 ()時ごろ	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	7日間の合計
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
ごみの量	g	g	g	g	g	g	g	g

STEP2

7日間の調査の結果から、1年間のごみのおよその量を計算して求めることができます。下の計算式を使って、実際に計算してみましょう。

$$\text{7日間の合計} \quad \text{調べた日数} \quad \text{1年間の日数} \quad \text{1年間のごみのおよその量} \quad \text{kgで表してみよう}$$

$$[\text{ } \text{ g}] \quad \div \quad [7 \text{ 日}] \times [365 \text{ 日}] = [\text{ } \text{ g}] \rightarrow [\text{ } \text{ kg}]$$

ごみの量の合計を、調べた日数で割ると、1日当たりのごみの量が求められる。

1日当たりのごみの量に1年間の日数をかけると、1年間のごみの量が求められる。

わたしの()の1年間のごみの量は、およそ()kgです。

第2章

わたしのまちのグラフ工房



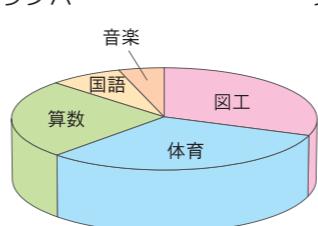
グラフで表すと、データでみた地域のうつり変りが、わかりやすくなります。人口や面積のデータを使って、あなたがくらす市町村の様子をグラフで表してみましょう。

正しく伝わるグラフはどっち?

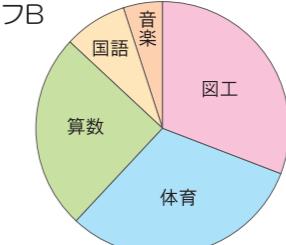
Q1

4年生の100人に、好きな教科が何かを聞いて円グラフにした。

グラフA



グラフB



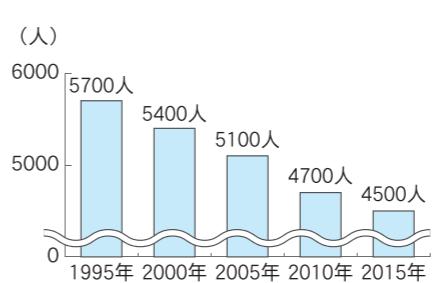
好きな教科	人 数
図工	31人
体育	31人
算数	25人
国語	8人
音楽	5人



Q2

○○町の人口のうつり変りを棒グラフで表した。

グラフA



グラフB

